

## 現在の活動内容（笹川健一）

2022年2月の講習会修了後から自身が運営するあごだしとキャンプの宿トッピーの森の庭にて、おおよそ毎月「結の焚火会」を開催しています。島民はもちろん、観光客の方でもどなたでも参加できる会になります。

### 【当時の開催意図について】

コロナ禍で人が集まる機会が少なくなっているように思います。集落の集まりや仲間との集いの場、仕事での会合などもなくなったり、オンラインになったりとリアルな場が失われつつあると感じています。そんな今だからこそ、誰もがふらっと立ち寄れて、今思うことを自由に言葉にし合う場があってもいいのかなと思ったわけです。

ガイド業をしているため、第0回で「ガイドさんの集まりでしょ？」と聞かれたのですが、そんなことはありません。第0回でもいろんな活動されている方々が集まりました。むしろ、すでにあるコミュニティや集まりを横断的につなぐ、そんな場をイメージしています。毎回、誰かと誰かの”はじめまして”がある、そんな場です。

もうひとつは、屋久島で「野外活動指導者セミナー（キャンプインストラクター養成講習会）」をはじめて昨年で3回目を終わりました。→実は、この会もガイド以外の方々に参加してもらっています。40名ほどのキャンプ指導者の仲間ができたわけですが、あらためて集まれる場がないな…と考えていました。

卒業生がふらっと集える場にもなれば…そんな意図もこの場を作るきっかけとなりました。

ですので、たくさん人数集めるつもりは全くなく、ただ僕はここにいますっていう1日でもあります。

コロナが落ち着いたこともあり、地域の活動が活発になり、参加者が限られてきました。2023年の夏より、この場のあり方の検討が必要であると感じて、現在は活動を休止しています。あらためて地域のためにも、仲間のためにも、自分のためにもなる場づくりを試行錯誤している最中です。